

# 国際森林年記念「第15回森林は友達！作文コンクール」表彰式

関東森林管理局東京事務所

3月9日、都内ホテルにおいて国際森林年記念「第15回森林は友達！作文コンクール」の表彰式が行われました。

この作文コンクールは、茨城県から静岡県までの1都6県にある森林管理署、高尾森林センター等が実施した森林教室・体験林業に参加した小学生4～6年生を対象に、参加して感じたことを作文にすることによって、森林・林業に対する理解や関心をより一層深めてもらうことを目的として東京事務所と社団法人東京林業土木協会が共催で毎年度行っているものです。これまでの参加者の総計は1万4千人を超えています。

今回は、21団体から1,533名の参加があり、相模女子大学小学部4年生の藤澤ひろみさんが最優秀賞(林野庁長官賞)を受賞したほか優秀賞11名、努力賞19名がそれぞれ表彰されました。

昨年(2011年)は「国際森林年」として世界のあらゆるレベルで森林の重要性についての認識を高める活動が行われました。この作文コンクールも国際森林年の関連行事として確かな役割を果たしました。



審査講評



最優秀賞(林野庁長官賞)授与



最優秀賞作品朗読